

「はつらつサポーター」が 運動器の10年「日本賞」を受賞

住民組織の介護予防活動、地道な取り組みや成果が評価

動く喜び 動ける幸せ

「運動器の10年」世界運動は、運動器（骨や筋肉などの運動に関係する器官）の病気やけがを予防し、健康的な生活を送るための活動・運動で、世界保健機関（WHO）の提唱で2000年に始まった活動です。日本協会は2011年に設立され、2012年度から毎年健康増進や運動器の重要性について普及活動をしている団体や個人を表彰しています。

その中で「はつらつサポーター」の取り組みが今年度日本一と評価されました。



前列右より保健福祉課長補佐内堀、サポーター佐野副会長、運動器の10年日本協会若本理事長、サポーター西会長、茂木町長、介護高齢係川端

「はつらつサポーター」活動の歩み

町は平成21年度に「生活・介護支援サポーター養成事業」を始めました。その卒業生は「はつらつサポーター」として、高齢者の介護予防の普及のため、地域で活動しています。

養成講座

で学んだ介護予防に関する知識や技術をもとに、オリジナル体操を開発したり、認知症啓発の寸劇を披露したりと



サポーターが音頭をとり、「ふるさと」の曲に合わせた準備体操を行っています。（一里塚世代間交流センター）

地域で地道な活動を続けてきました。今年度4月からは任意のボランティア団体として町の介護予防事業の一つである「通所型サービスB」の委託事業所として介護や寝たきりにならないよう、高齢者へのサービスを展開しています。この「通所型サービスB」は地区の世代間交流センター等3会場で月1回ずつ開催しています。

何が評価された?

サポーターは50歳～80歳までの高齢者および高齢者予備軍で、現在約60人が活動を続けています。その成果の一つとして平成18年度には15.31%だった要支援、要介護認定率が平成27年10月現在で11.65%と県内で最も低く、全国でも約1、580の保険者の中で23位と低い水準になりました。全国でも介護を必要としない元気な高齢者が多い町であり、サポーターの地道な取り組みと目覚ましい成果を上げていることが素晴らしいと評価されました。

これからも「生涯現役」を目指して

自分の健康のため、家族や地域のため、介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう力を合わせて活動を続けていくことがサポーターの願いです。これからも応援よろしく願います。



緑のユニフォームがサポーターのトレードマークです。地区の催し物などで介護予防の体操やレクリエーション、脳トレゲーム等出前講座もを行っています。

サポーターに関するお問い合わせ・出前講座のお申し込みなどは、地域包括支援センター(電話(31)2510)までご連絡ください。

新築やリフォームのご相談はこちら

お問い合わせは今すぐ
0120-33-4152

メールの方は vip@oi-kensetsu.co.jp
FAXの方は 0267-32-2935

大井建設工業株式会社
子育て世代の安心・いい家 専門店

■本社 御代田町馬瀬口1670-74 TEL0267-32-3333(代)
■ISO 9001 認証取得

浅間ヒルズ 3区画

浅間山を望む抜群のロケーション
駅・役場・銀行・郵便局そば

A区画	B区画	C区画
95坪 (314㎡)	94坪 (310.7㎡)	102坪 (337.1㎡)
857万円 (坪単価9万円)	813万円 (坪単価8.6万円)	796万円 (坪単価7.8万円)

●浅間山がハッキリ見えます ●御代田駅から300m
●御代田町役場200m、八十二銀行100m、郵便局100m
●全区画南向き ●少し広めの区画です(94坪～102坪)

※この土地は土地売買契約後3か月以内に大井建設工業(株)と建物の請負契約を締結することを条件に販売します。※この期間内に建物請負契約を締結されなかった場合は土地売買契約は白紙となり受領した手付金等の土地代金はすべてお返しいたします。

新規分譲地 のお知らせ